

平成 28 年 11 月 9 日
商 工 中 金

介護者の肉体的負担を軽減する電動アシスト車いすの開発を目指す 会川鉄工株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、中小企業が取り組む試作品や新サービス開発、設備投資等による新たなチャレンジを積極的に支援しています。

商工中金（福島支店）は、会川鉄工株式会社（本社：福島県いわき市、代表者：会川 文雄氏）に対し、介護者の肉体的負担を軽減する電動アシスト車いすの開発に必要な資金 2 千 2 百万円を融資しました。うち、1 千 5 百万円は福島県の「地域復興実用化開発等促進事業費補助金」のつなぎ資金として対応しています。同制度は、福島県浜通り地域の復興促進を目的に、ロボット技術に関する研究開発等に取り組む地元企業等に対して、必要経費の一部を補助する福島県の施策です。

会川鉄工株式会社は、風力発電用の鉄塔部や金属製品等の設計・製作を行っています。特に、風力発電用の鉄塔部の設計・製作についてはパイオニアとして高度な技術力ときめ細やかな顧客対応に定評があります。

今回、同社は、介護やりハビリ現場における介護者の肉体的負担を軽減するため、地元企業と連携して、移乗機能とリハビリ機能を備えた電動アシスト車いすを開発する事業計画を策定しました。本事業の実施にあたっては、「地域復興実用化開発等促進事業費補助金」の申請を行い、採択を受けました。

商工中金は、同社の計画を、自社の更なる成長やものづくり産業の高度化、介護分野等でのサービス向上につながるものと高く評価し、必要資金を融資しました。

商工中金は、ものづくり支援策を活用した試作開発等に取り組む中小企業へのサポートにより、日本経済をけん引する製造業の競争力強化と次世代を担う新産業の創出に貢献してまいります。

【会川鉄工株式会社の概要】

所在地	福島県いわき市四倉町上仁井田字東山 46	出資金	3 千万円
代表者	会川 文雄	従業員数	30 名（平成 28 年 10 月現在）
業種	金属製品製造業	設立	昭和 33 年 3 月